

股関節疾患の臨床研究最前線

～臨床疑問を研究に！研究結果を臨床に！～

股関節疾患を対象とした研究を取り上げ、臨床疑問を研究につなげるためのノウハウ、研究結果をどのように臨床応用するかといった点について解説いただきます。FAI、変形性股関節症、THA、大腿骨近位部骨折といった各疾患特性をふまえ、臨床現場の最前線で今まさにどういった研究が求められているのかご提言いただきます。さらに臨床研究で用いられることの多い統計解析手法について解説いただきます。

オンライン開催

2026.1.10 ^{sat}

14:00-18:00

【統計解析】

講師 対馬 栄輝 先生（弘前大学）



対馬先生

【保存療法】

司会 永井 聡 先生（広瀬整形外科リウマチ）

講師 立石 聡史 先生（産業医科大学若松病院）

講師 家入 章 先生（えにわ病院）



立石先生



家入先生

【手術療法】

司会 川端 悠士 先生（周東総合病院）

講師 志波 徹 先生（副島整形外科病院）

講師 真下 翔太 先生（聖路加国際病院）



志波先生



真下先生

セミナーID 146657

参加費

専門会員A・B	1,000円
一般会員・協会員	2,000円
学生会員	1,000円
非協会員	3,000円

お申込み

協会員



非協会員

